

医療法人 整肢会

副島整形外科だより

みなさまに支えられ、開業 125 年を迎えます
地域に根ざした医療に、これからも真摯に取り組めます

41号

平成30年春・夏版



特集

40歳からあなたも加入者

介護保険を知っていますか？ … p.2-4



40歳

からあなたも加入者

介護保険を

知っていますか？



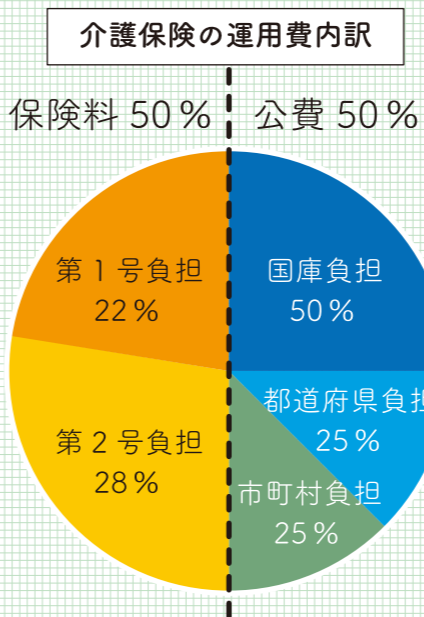
生活環境の向上や医療の進歩により、現代高齢者の多くはともお元気です。しかし数十年共に過ごした身体、足腰に支障が出たり、先々で介護が必要になることもあるかもしれません。その際に役立つのが、介護保険です。介護保険は日常生活の小さな補助から、ベッドから起きられない場合まで、それぞれの度合いに応じたサポートを受けることができる制度で、40歳になると誰もが加入します。ご自身やご家族が必要とした時、住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、制度の内容を改めて確認しましょう。

Q、介護保険とは

総務省統計局の発表によると、平成29年時点での日本の65歳以上の割合は人口のおよそ28%だそうです。この世代の割合増加と、必要とされるサポートの多様化から、国は支援や介護を、個々に合った形で平等に提供できるようにと福祉制度を改善。2000年より介護保険法の運用を開始しました。これにより、例えば介護事由による長期入院などの、曖昧だった介護と医療の役割も区分化され、現在では在宅介護や通所リハビリテーションなどの充実が図られています。

運用費について

左の図のように、介護保険の費用は公費と保険料の半々で賄われています。



Q、第1号・第2号被保険者とは

介護保険は、65歳以上が第1号被保険者、40〜64歳が第2号被保険者となっています。40歳以上の国民、つまり割合にすると61%の人口が対象ということになります。

介護保険被保険者の種類

第1号被保険者 (3,519万人)	第2号被保険者 (4,245万人)
【対象】 65歳以上の国民 【保険料の支払い方法】 市町村から個別に徴収、または年金などから天引きされます。 【サービスの利用負担割合】 年収に応じ1〜3割*	【対象】 40〜64歳の医療保険加入者 【保険料の支払い方法】 健康保険組合や国民健康保険などの医療保険料と合わせ一括徴収されます。 【サービスの利用負担割合】 所得にかかわらず1割

*第1号被保険者で一定以上の収入のある方の介護サービス負担割合が、平成30年8月より2割から3割へ引き上げられます。

Q、介護保険の受給要件は

介護保険の利用者は606万人と公表されています。どのような方が利用できるのか見ていきましょう。

40〜64歳の方の受給要件
(第2号被保険者)

特定の疾病により要支援か要介護状態にある場合のみ
※特定疾病については左記

65歳以上の方の受給要件
(第1号被保険者)

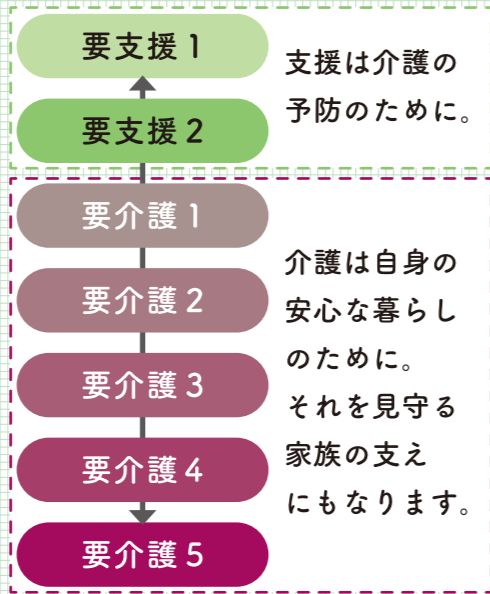
- ・要支援の状態
- ・要介護の状態

病気に関わらず、サポートが必要な「状態」が対象です。

※40〜64歳の方は16の疾病が介護認定の対象となっています。内、整形外科の分野の5疾病は**関節リウマチ、後縦靭帯骨化症、骨折を伴う骨粗鬆症、脊柱管狭窄症、両側の膝関節又は股関節に著しい変形を伴う変形性関節症**です。

Q、要支援・要介護の認定とは

認定には、必要とするサービスの度合いにより7つの段階があります。病気の重さと要支援・要介護の高さとは必ずしも一致するものではなく、個々に判断・診断されます。



Q、受給するには

市町村から介護認定を受けることで、介護サービスを利用できます。市役所内に「地域包括支援センター」や、お住いの地域の「在宅介護支援センター」に相談にいき、介護認定を申請します。認定が下りるまでにかかる日数はおよそ1ヶ月です。

副島整形外科内の「地域連携室」では申請のお手伝いを行っています。ご質問・ご要望がございましたらお気軽にお訪ね下さい。

介護保険サービスの受け方

介護認定を受けた後、介護・介護予防サービスを利用する場合は、どのような内容で支援・介護を行っていくかの計画書が必要です。この計画書は専門員が、本人の要望や状態を充分に考慮しながら作成してくれます。

要支援1〜2の場合

「介護予防サービス計画書」が作成されます。地域包括支援センターに相談に行きます。

要介護1〜5の場合

「介護サービス計画書」が作成されます。ケアマネジャーのいる、県知事の指定を受けた居宅介護支援事業者に依頼します。

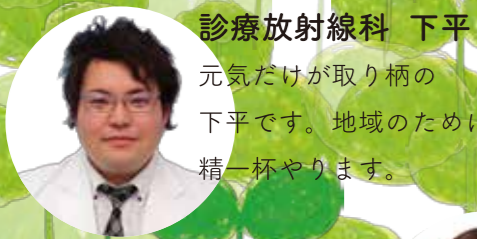
ここもチェック！

要支援や要介護に認定されなかった方でも、市町村の地域支援事業などにより生活機能を維持するためのサポートや生活支援を受けられる場合があります。サポートが必要な際は最寄りの**地域包括支援センター**にご相談を。

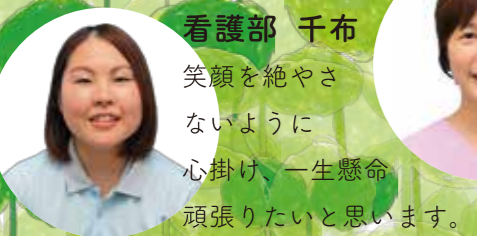
※記事内の人口は平成29年11月1日現在

新スタッフ紹介

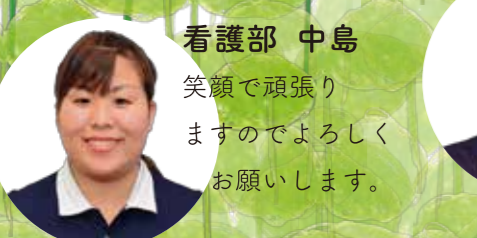
診療放射線科 下平
元気だけが取り柄の下平です。地域のために精一杯やります。



看護部 千布
笑顔絶やさないように心掛け、一生懸命頑張りたいと思います。



看護部 中島
笑顔で頑張りますのでよろしくお願いします。



看護部 正木
整肢会の理念「人間愛」に基づき、心を愛することを忘れず、人間として成長できるよう努めます。



看護部 橋口
自分にできることを積極的に実践し、学校で得た知識を重ね合わせ職場に馴染めるよう頑張ります。



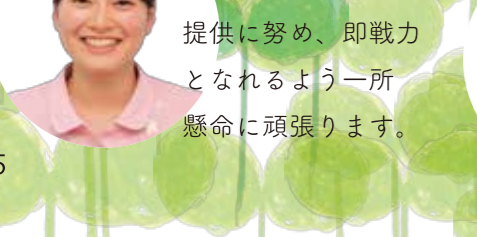
医療サービス課 馬場
専門学校で学んだことを活かし、感謝と思いやりの心を忘れず日々笑顔で頑張ります。



医療サービス課 財前
分からない事は積極的に先輩方に質問し、整肢会の一員として、人として成長できるよう頑張ります！



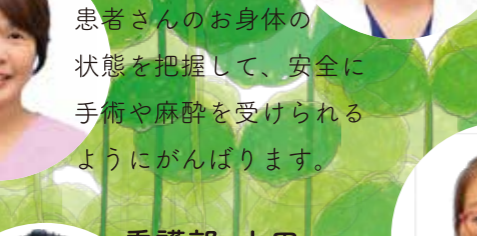
栄養科 黒板
安心・安全な食事提供に努め、即戦力となるよう一所懸命に頑張ります。



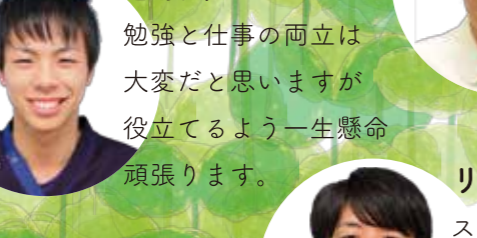
麻酔科医師 小田
患者さんのお身体の状態を把握して、安全に手術や麻酔を受けられるようにがんばります。



看護部 山田
勉強と仕事の両立は大変だと思いますが役立てるよう一生懸命頑張ります。



看護部 中島
笑顔で頑張りますのでよろしくお願いします。



看護部 正木
整肢会の理念「人間愛」に基づき、心を愛することを忘れず、人間として成長できるよう努めます。



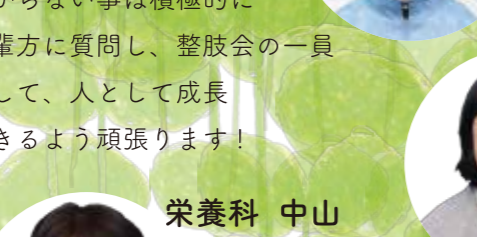
看護部 橋口
自分にできることを積極的に実践し、学校で得た知識を重ね合わせ職場に馴染めるよう頑張ります。



医療サービス課 馬場
専門学校で学んだことを活かし、感謝と思いやりの心を忘れず日々笑顔で頑張ります。



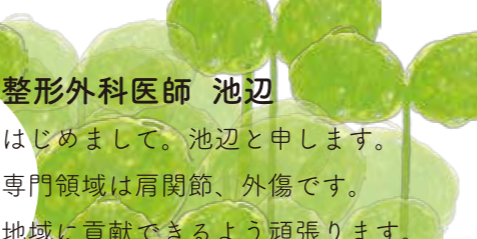
医療サービス課 財前
分からない事は積極的に先輩方に質問し、整肢会の一員として、人として成長できるよう頑張ります！



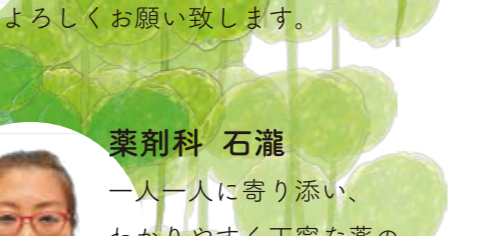
栄養科 黒板
安心・安全な食事提供に努め、即戦力となるよう一所懸命に頑張ります。



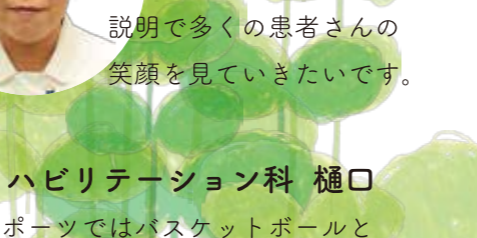
整形外科医師 池辺
はじめまして。池辺と申します。専門領域は肩関節、外傷です。地域に貢献できるよう頑張ります。よろしくお願いします。



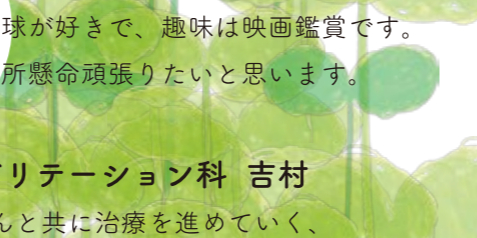
薬剤科 石瀧
一人一人に寄り添い、わかりやすく丁寧な薬の説明で多くの患者さんの笑顔を見ていきたいです。



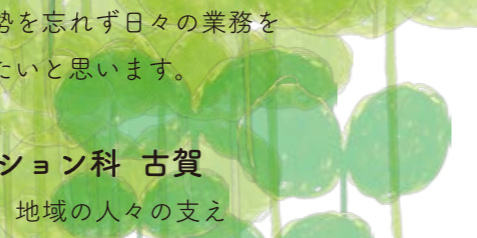
リハビリテーション科 樋口
スポーツではバスケットボールと野球が好きで、趣味は映画鑑賞です。一所懸命頑張りたいと思います。



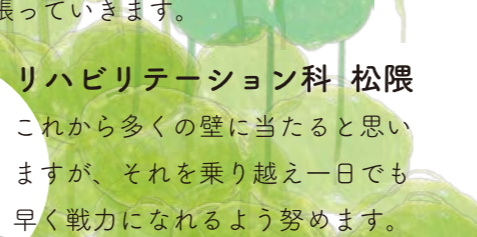
リハビリテーション科 吉村
患者さんと共に治療を進めていく、この姿勢を忘れず日々の業務を頑張りたいと思います。



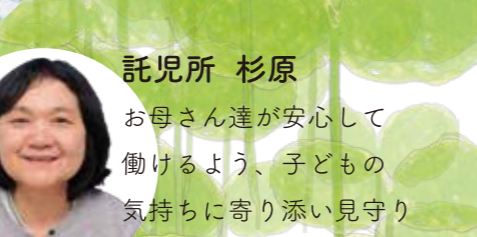
リハビリテーション科 古賀
笑顔絶やさず、地域の人々の支えになれるよう頑張っていきます。



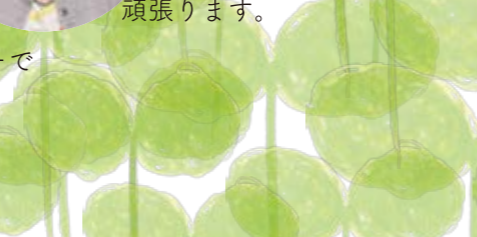
リハビリテーション科 松隈
これから多くの壁に当たりますが、それを乗り越え一日でも早く戦力になれるよう努めます。



託児所 杉原
お母さん達が安心して働けるよう、子どもの気持ちに寄り添い見守り頑張ります。




栄養科 中山
持ち前の明るさと元気と、ばあちゃんパワーで頑張りたいと思います。



Tさんの場合 91歳、要介護3
困っていること
脳梗塞で左半身に麻痺が出たことで歩行が不安定になり、転倒が増えた。


通所を続け…
最近転倒も減り、室内は杖を使って歩行しています。



<通所で行っているメニュー内容>
理学療法士がサポートし、麻痺部の緊張をほぐすため腕や脚の曲げ伸ばしを行う。可動域維持・向上のため関節を動かす。指導を受けながらの歩行訓練、肩や腰の温熱療法など。


Kさんの場合 91歳、要支援2
困っていること
坐骨神経痛で腰や脚に痛みが出るため、歩かなくなり筋力が低下。

通所を続け…
腰や脚の痛みが軽くなり歩行が随分楽になりました。




<通所で受けているサービス内容>
筋力維持のための屋内歩行。筋力向上のため、天井から下がったゴム紐につかまり脚を上げ下げする運動。転倒予防のための足指を動かす訓練。痛みが出る腰～ももの温熱療法など。

スタッフより
Tさんは大変努力家で、利用を休むこともなく、歩行練習や手指・足趾訓練などに黙々と取り組んでおられます。



スタッフより
Kさんは利用歴1年未満ですが、活動性がかなり向上してきました。笑顔も素敵で、年齢を感じさせないお元気さです。



介護サービスの利用例 特集の最後に、副島整形外科クリニック内にある通所リハビリテーションに現在通っている方の利用例をご紹介します。

通所リハビリテーションセンター 骨！



当通所は利用される方がいつまでもお元気でいききとした生活を送ることができるよう、和気あいあいとした雰囲気の中でリハビリテーションを行っています。総勢7名のスタッフで、みなさんの自立した生活を目標とした心と身体への健康増進に努めています。

運営時間 土/祝日/12/31~1/3は休業

	月	火	水	木	金	土	日
午前 9:00~午後 12:30	○	○	○	○	○	×	○
午後 2:00~午後 5:30	○	○	○	○	○	×	○

電話：0954-22-2722



お知らせ 平成29年度の副島整形外科

整肢会は次の内容で患者さんの治療のお手伝いをさせていただきました。

統計期間：平成29年4月1日～平成30年3月31日

副島整形外科クリニック

外来患者さん延べ **125,858** 名
 初診の患者さん **382** 名
 平日ご来院の患者さん平均 **432** 名

待合室の混雑時には、皆さまに大変なご不便をお掛けしております。全職員で精一杯迅速に対応しております。ご理解下さいますよう、何卒よろしくお願い致します。

通所リハビリテーション骨

介護認定をお持ちの方は、予約制で利用できる施設です。

通所されている方
 平日平均 **21** 名

栄養科のオリジナル 給食レシピ

挽き肉で手早く簡単 大豆入りキーマカレー



メニューの特徴

挽き肉を使うキーマカレーは野菜を小さく切ることで食材に火が通りやすく、短時間で作れます。簡単な上、スパイスが食欲をそそる、夏の食卓にぴったりのレシピです。

強化した栄養「カルシウム」

カレーにスキムミルクを入れるとカルシウムが強化でき、ビタミンDとビタミンKと一緒に摂ると、カルシウムの吸収率が上がります。

○材料 2人前

- ・合挽き肉：100g
- ・玉ねぎ*荒みじん切：大1/2個
- ・にんじん*荒みじん切：1/2本
- ・ゆで大豆：40g
- ・ニンニク*みじん切：1片
- ・市販のルー：分量2皿分
- ・炒め油かバター：小さじ2
- ・水、好みの野菜適量

作り方 ※写真は70人分です

①鍋に中火で油かバターを溶かし、ニンニク、玉ねぎ、にんじんの順に炒める。全体に油がなじみ野菜の表面にツヤが出たら、(写真)次は挽き肉を加える。



ツヤが出たところ。鍋の温度が下がるので、食材は順に加える。

②挽き肉に火が通り白っぽくなったら水を加える。煮立ったら(写真)火を止め、分量のルーを加え、混ぜてルーのかたまりを溶かす。弱火で好みのとろみになるまで煮る。



ルーを加えたら焦げやすくなるので注意して鍋底を混ぜる。

③大豆を混ぜ込んで一煮立ち



一煮立ちすれば大豆も温まっている。これで完成。

付け合わせ

彩り良く、茹でたオクラ、炒めたナスとカボチャ、プチトマトを添えました。他に大根やジャガイモ、ブロッコリーなど、冷蔵庫の残り野菜を活用できます。

5/11(昼)の献立 骨を強くするキーマカレー

- わかめスープ
わかめにはビタミンKが豊富。
- ヨーグルト
発酵乳のカルシウムは吸収されやすい。
- キーマカレー
大豆はタンパク質に加えカルシウムも豊富。
- ほうれん草とじゃこの和え物
じゃこでカルシウム、その吸収を助けるビタミンD・ビタミンKの両方が摂れます。



「骨を強くする」という献立テーマに沿って、カルシウムが摂れるよう、カレーにスキムミルクを入れました。2人前で大さじ1程(6g)をルーと同じタイミングで加えます。

副島整形外科病院

手術の数 **1,243** 件

平成28年度の手術は1,128件でした。整形外科の医師は整形外科分野全般の手術を担当しますが、その中でも専門分野を持つ医師をご紹介します。肩・股関節・膝の痛みで不安をお持ちの方は、一度専門医師の診察を受けられることをお勧めします。

専門 股関節

理事長 副島 義久 医師

手術症例数

股関節の人工関節置換 **47** 件
 大腿骨頭部骨折の骨接合 **72** 件
 股関節の人工骨頭挿入 **34** 件



入院された方の世代

未就学児 **0.5%**
 小学生 **1.4%**
 中・高校生 **5%**
 19~29歳 **3.2%**
 30代 **3%**
 40代 **5.3%**
 50代 **11.7%**
 60代 **23%**
 70代 **18.7%**
 80代 **22.7%**
 90代 **6%**

専門 肩関節

院長 森澤 佳三 医師

手術症例数

内視鏡による肩腱板断裂の修復 **49** 件
 上記以外の内視鏡による肩関節の手術 **19** 件
 肩の人工骨頭挿入 **4** 件



専門 膝関節

手術部部長 荒牧 保弘 医師

手術症例数

膝の人工関節置換 **82** 件
 内視鏡による膝関節の手術 **66** 件



施設紹介



副島整形外科の職員さん
 の子どもたちを預かる託児
 所は毎日大忙し。この日も
 午前中から踊りにボール遊
 び、シートでブランコの後
 は庭で砂遊びとパワフルに
 活動、保育士さんたちの額
 にも汗が光ります。「安全」
 をモットーに病院ならではの
 管理体制で子どもたちを
 見守る託児所は5ヶ月〜5
 才の受け入れです。



野球部活動報告



4年ぶりの優勝を
 目指し、『第56回
 佐賀県アマチュア
 野球王座決定戦・
 武雄地区予選』へ
 出場しました。残
 念ながら2回戦敗
 退となりましたが、
 野球を通じ世代と
 部署を超えた良い
 交流ができました。

医療法人 整肢会



副島整形外科病院
 佐賀県武雄市武雄町大字富岡 7641 番地 1
 ☎ 0954-20-0388 FAX:0954-20-0377



副島整形外科クリニック
 佐賀県武雄市武雄町大字富岡 7724 番地 1
 ☎ 0954-22-2155 FAX:0954-23-4275

編集後記

広報委員 谷川

今号の特集では、編集委員の「最近給与明細を見たらい介護保険料が引かれてた。」との一言がきっかけとなり、介護保険制度を取り上げました。参考になれば幸いです。通所の撮影では、利用者の皆さんがご協力下さいました。ありがとうございました。